

①コロナ禍による学校の取組

- ・毎朝の検温、健康確認チェックを行っています。
- ・極力、密な状態を作らないようにしています。
- ・マスクの着用を促しています。
- ・こまめな手洗い、うがいを促しています。
- ・児童の席配置は、全員前向きで、隣との間隔を空けています。
- ・密になるグループ学習を控えています。
- ・給食中は黙食を義務づけています。
- ・ソーシャルディスタンスについて、児童に指導しています。

☆コロナ感染症対策を講じた上で、可能な限り行事を実施するようにしていきます。

例) 運動会、修学旅行、体験学習、遠足、社会科見学等

②ギガスクール構想による本校の取組

今年度、文科省のギガスクール構想により、上矢部小学校でも IT 環境が整います。

目玉は「一人一台のタブレット端末 (ipad) の個人担当」と、「インターネット環境の整備」です。これにより、できることが増えていきます。全普通教室、特別教室 (音楽室、理科室、図工室、家庭科室、図書室、体育館等) に wifi ルーターが取り付けられ、各教室でインターネットを利用した調べ学習等の情報収集作業が可能になります。インターネット情報モラルについても学びます。

今後、個人担当 ipad に国語科のデジタル教科書がインストールされることになっています。(市内では本校含めて数校のみ) 通常の冊子の教科書とともに利用することで、思考や表現を促す学習活動が可能になります。

また、さまざまな機能も存分に利用していきます。学習アプリを使うことで、学習の幅が広がります。例えば、社会科の日本地図や世界地図をゲーム感覚で学ぶことができたり、理科で学ぶ体の仕組みを視覚的に学ぶことができたり、体育科の器械運動を、手本を映像で見て自分のフォームと比較することもできます。

そして、キーボードが付属しているので、文書作成技能 (タイピング) の習得も期待できます。プログラミング学習の推進、写真・動画機能を利用した学習記録の蓄積、プレゼンテーション技能の獲得、漢字練習、暗算練習等、学びの幅が広がります。

算数科、英語科では、デジタル教科書を購入しました。教室にある大型モニターに教科書の説明図を拡大アニメーション表示するなどし、子どもたちの思考を促し、学習意欲を掻き立てる工夫を凝らしています。

今後はクラウドサービスの充実化も可能になっていきます。

子どもたちのよりよい学習環境の整備について、教職員が一丸となって取り組んでいきます。